



福岡医発第1765号(地)

平成22年11月30日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

平成22年度母子保健講習会の開催について

標記講習会を別紙開催要綱により日本医師会館において平成23年2月20日(日)に開催する旨、日本医師会より通知がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会での参加希望者は別紙1にご記入の上、平成23年1月7日(金)までに本会地域医療課宛 FAX(092-411-6858)にてお送りくださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 別紙1は、日本医師会より直接参加者に受講票をお送りする際に使用されますので、正確に御記入願います。
- 2) 託児所の利用希望者がおられましたら、平成23年1月7日(金)までにご連絡をお願いいたします。
- 3) 前日に開催されます学校保健講習会に出席される場合は、その旨記入願います。
- 4) 参加希望者が無い場合も、その旨ご連絡願います。

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
会長 蒲池 壽

福岡県医師会 地域医療課 行き
(FAX: 092-411-6858)

平成22年度母子保健講習会参加者名簿

氏 名	学校保健講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
住 所 [〒]	

氏 名	学校保健講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
住 所 [〒]	

氏 名	学校保健講習会 ・参 加 ・不参加 (どちらかに ○印)
役 職	
TEL	
住 所 [〒]	

・参加者なし

医師会

都道府県医師会長 殿

日本医師会長
原 中 勝 征

平成22年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動につきましては、平素より貴職のご支援、ご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会では地域医療における母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得していただくことを目的として、母子保健講習会を開催しております。

本年度は、別添の開催要綱・プログラムにありますとおり、平成23年2月20日(日)に、テーマを「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー5」とし、母子保健を取り巻く環境の整備に関して多方面から検討することとしております。

つきましては、本講習会の趣旨をご理解いただき、参加者につき貴職のご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

申込につきましては、下記により行いますのでよろしくお願い申し上げます。

記

1. 申込方法：申込は、原則として各都道府県医師会を通じて行います。
都道府県医師会において同封の参加者名簿に氏名、連絡先、役職等を記入の上、本会地域医療第3課あてご返送下さい。
2. 定員数：450名
3. 申込締切：平成23年1月14日(金)
4. 受講票：申込者には本会より、直接受講票をお送りいたします。
5. その他：旅費等は自己負担していただきます。
託児所の利用希望者がおられましたら、1月14日(金)までに本会地域医療第3課あてご連絡下さい。

平成２２年度母子保健講習会開催要綱

- １．趣 旨：少子化が進展する現状を踏まえ、地域医療の一環として行う母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得する。
- ２．主 催：日本医師会
- ３．開催日：平成２３年２月２０日（日）
- ４．内 容：プログラムのとおり
- ５．会 場：日本医師会館
〒113-8621 東京都文京区本駒込２－２８－１６
TEL ０３－３９４６－２１２１（代）
問合せ先：地域医療第３課
TEL ０３－３９４２－８１８１
FAX ０３－３９４６－２６８４
- ６．参 加 者：日本医師会会員
- ７．申込方法：都道府県医師会を通じて行います。
受講票は申込者宛に直接お送りします。
- ８．申込締切：平成２３年１月１４日（金）
- ９．定 員：４５０名
- １０．参 加 費：無料
- １１．そ の 他：会館内に託児所を設置する予定です。利用希望の方がおられましたら、申込と併せてご連絡下さい。

平成22年度母子保健講習会プログラム
メインテーマ「子ども支援日本医師会宣言の実現を目指してー5」

平成23年2月20(日)

時 間	内 容
10:00	1. 開 会 総合司会：今村 定臣（日本医師会常任理事）
10:05 ~ 12:35	2. 挨拶 原中 勝征（日本医師会会長） 3. シンポジウム 座長：寺尾俊彦（日本産婦人科医会会長／日医母体保護法・周産期医療等に関する検討委員会委員長） 小林 浩（奈良県立医科大学産婦人科教授／日医母体保護法・周産期医療等に関する検討委員会委員） テーマ「HTLV-1母子感染予防対策について」 (各25分) 1) ATLについて 塚崎 邦弘（長崎大学大学原研内科准教授） 2) 母子感染について 増崎 英明（長崎大学医学部産婦人科教授） 3) 患者の立場から 安河内眞美（美術商やすこうち代表） 4) 行政の立場から 泉 陽子（厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長） (50分) 討 議
12:35 ~ 13:30	昼 食・休 憩
13:30 ~ 16:00	4. シンポジウム 座長：岡井 崇（昭和大学医学部産婦人科教授／日医母体保護法・周産期医療等に関する検討委員会委員） 松岡幸一郎（大分県医師会副議長／日医母体保護法・周産期医療等に関する検討委員会委員） テーマ「0歳児における虐待防止対策の取り組み」 (各25分) 1) 行政の立場から 杉上 春彦（厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課虐待防止対策室長） 2) 現場からの考察 市川光太郎（八幡病院院長） 3) 小児科医の立場から 内海 裕美（東京都小石川医師会理事） 4) ペリネイタル・ビジット事業について 岩永 成晃（岩永レディスクリニック） (50分) 討 議
16:00	5. 閉 会